各教室の取り組み

― 「オススメ」の遊びを紹介 ―

2014 年 2 月 1 日

制作　滋賀県障害児地域療育連絡協議会
http://www.shiga-syouchiren.net/

「あすなろ教室」で、子どもたちが楽しんでいるお話やあそびを紹介します。絵本では見るだけだった大好きなお話も、パネルシアターやペープサート等に変身させると、見るだけでなく、時には触ったり、一緒に動かしたり出来るようになり、より遊びが広がるようになりました。

おべんとうバス

ハンバーグくんに、たまごやきさん・・・おべんとうバスにお客さんが次々と乗ってきます。みんなでどこに行くのかな？

マジックテープで取り外し出来るので、子どもたちは、はずしたり、つけたりして、食べるマネをして遊んでいます。いただきま～す♪

裏返すと・・・

くださいな

動物たちが、森のくだもの屋さんに、いろいろな果物を買いにやってきました。

子どもたちは声をそろえて「おじさん、〇〇くださいな」「ありがとう」と、かわいいやりとりが聞かれます。

まほうのつえ（アンパンマン Ver.）

「魔法の杖ですよ♪アンパンマン眠れ！」の魔法で、アンパンマンとその仲間たちが次々と眠っていきます。

子どもたちのリクエストで、ロールパンナちゃんや、クリームパンダちゃんも登場しました♡

いないいないばー～

牛乳ぱっくで作ったお人形。「いないいないばー～」で、棒を動かすと、中から動物たちが飛び出してきます。

箱から出たり、入ったり・・・子どもたちも自分で動かして、繰り返し楽しんでいます。

あゆっ子教室

あゆっ子教室では、年齢や発達段階に合わせて様々な活動を行っています。今回は、屋外の活動をテーマにしてご紹介します。

あゆっ子教室には園庭があり、砂場で遊んだり、芋畑で芋ほりをしたり、夏にはプールに入ったりと季節に合わせていろいろな遊びを展開しています。

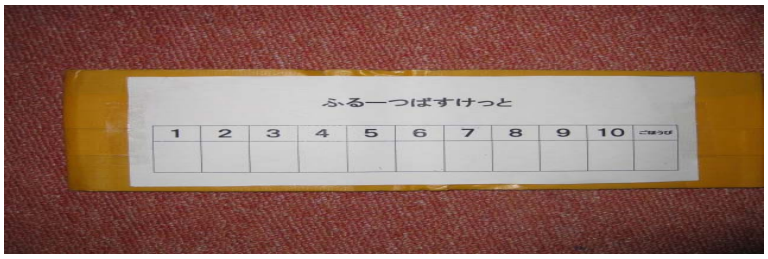
また、あゆっ子教室の近くには歩いていける広いふれあい公園があります。そこで小高い丘を上り下りしたり、遊具で遊んだり、池の魚にえさをあげたり、シャボン玉を楽しんだりします。また、季節によっては虫を見つけたり、落ち葉やどんぐりを拾ったりと、自然にふれながら遊びます。行き帰りの道で川を見たり、通り過ぎる車を見たりして楽しむ子もいます。

長浜市こども療育センター　いちご園

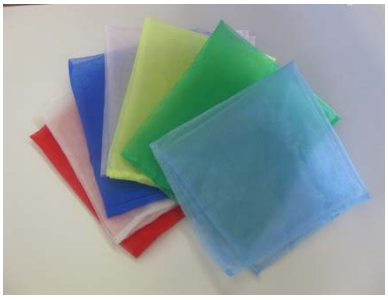
長浜市には、3つの園がありますが、中でもいちご園は、琵琶湖の一番北に位置する療育教室です。北というだけあって冬の寒さは、厳しいですが、子どもたちや保護者の方は元気に通ってきてくださいます。

教室内での遊びとしては、年長児が多いということもあり、ルールのある遊びや、個別で机上課題を行うなどして、学習の構え作りや、コミュニケーション、ルールを理解してみんなで楽しく遊べる工夫をしています。おすすめの遊びはフルーツバスケットです。座るたびにシールを貼る表をつかっています。

フルーツバスケットで、鬼になりたくてわざと座ろうとしないことはありませんか？そんな時、こどもたち一人ひとりにシールの台紙をくばります。「今日は〇回、フルーツバスケットをします。1 回座れたらシールを貼るよ。シール〇枚集められたら、さらにきらきらシールがもらえるよ」というごほうび作戦で、フルーツバスケットのルールや面白さを強調して伝えます。すると子どもたちは、“頑張って椅子に座るぞー”という気持ちで一所懸命です。何度が遊ぶと、その座れるか、座れないかのスリルが面白くなり、最後はシールの台紙がなくてもみんなで楽しむことができました。ルールを魅力的に伝える工夫です。一度試してみてください。



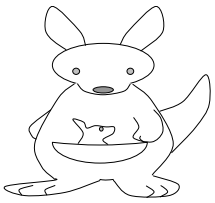
他に布遊びも行っています。わらべ歌に合わせて布を動かし、飛ばしたり小さく丸めたりしてあそんでいます。透けた素材だと「いないないばああそび」もできますよ。



ちゅちゅこことまれ、ちゅちゅこことまれ
とまらにゃ　　とんでけー

にぎりぱっちりたてよこひよこ
にぎりぱっちりたてよこひよこ
ぴよぴよぴよぴよぴよー

高島市カンガルー教室



当教室は、高島市在住の乳幼児とそのご家族を対象とした療育施設です。未就園の子どものクラスと、併行通園児（保育園・幼稚園等に通っている子ども）のクラスがあり、それぞれ親子あそびや発達に応じたあそびを行っています。子ども達の「一緒にあそぶの楽しい」「もう一回したい！！」という気持ちを大切にしています。

【施設名の由来】

「子どもを大切に育てながら、母子共に力強く飛躍したい」という思いをこめて母子教室時代（Ｓ48年～Ｓ57年）に通所された方々が、命名されました。

☆コロコロ玉ころがし☆。

ペットボトルの転がる所に鈴を付けたり、ガチャ玉の空き容器を転がしに利用し、中に鈴やスーパーボールを入れ、落ちるのを工夫しています。

☆ターザンリング☆

揺れのロープにターザン用のリングを持ちやすい様に付けています。的を倒したり、ボックスに乗り移ったりいろいろ楽しめます。

☆メロンパンの指人形☆

メロンパンの手遊びの歌に合わせてパンを食べさせていきます。パンにはテープが付いています。

☆マグネット遊び☆

ジャムや海苔瓶のふたを使っています。表に子ども達の好きな絵を描き、ふたの裏には磁石を付け、釣ったりも楽しめます。

今年度のトピックスの紹介

《保護者研修会》

教室を修了された先輩の保護者の方を講師としてお招きして、お話を聞きました。現在通っておられる保護者が熱心に聞いておられました。職員も一緒に参加させていただきました。

（内容は、お子さんの成長されたお話や就学先でのお子さんの様子・親の関わり等でした。）

《子育てサポーターの養成講座》

地域の子育てサポーター養成講座の講師として講話をしました。内容は①心の発達と保育の関わり②障がいのある子どもの預かりについてでした。熱心に話を聞いていただきました。

《障地連主催の療育研修会》

１１月１５日に当教室による療育研修会を行いました。当日は県内から１１名の参加者を迎え、午前は療育見学、午後は療育の感想と個別支援計画・家族から見た子どもの姿について意見交換をしました。

感想の中に「アットホームな雰囲気である」「丁寧にかかわっている」「支援計画の長期化をしてみては？」といった貴重なご意見をいただきました。（午後の研修会の様子の写真です。）

栗東市たんぽぽ教室

栗東市安養寺190番地（栗東市総合福祉保健センター内）
TEL 077-554-6114　FAX 077-554-6116

■たんぽぽ教室

午前は主に未就園児クラス、午後は並行通園児クラスの子ども達とその保護者が利用しています。
子どもや保護者にとって安心できるところ、いっぱい遊べるところ、自分の力を発揮できるところ、となるよう楽しい活動を積み上げています。

■午後のクラス（並行通園児）の療育活動の紹介

３歳児クラス、４歳児クラス、４歳児３歳児混合クラス、５歳児クラスがそれぞれ１クラスずつとなっています（1 クラス７名）

【活動の内容とねらい】

幼稚園、保育園とは違う小集団の中で様々な活動を行なっています。

＊簡単なルールを守りながらの遊び。
＊お友だちを意識できるような遊び。
を楽しんでいます。

『わかった』『やってみよう』『できた』『またやりたい』・・・活動の中で、子ども達一人ひとりに、こんな気持ちが育ち自信につながっていくように考えています。

◎お買い物ごっこ（3歳児クラスの活動）

【お買い物ごっこで大事にしたいこと】

・ごっこを十分楽しむ・・・イメージの世界を楽しむ。
・自分で好きなものを選び買うことができる・・・自分で考えて行動する。
・ことばのやり取りを楽しむ・・・楽しい活動の中でことばのやり取りをする。

お店はどれも子ども達になじみのある、ハンバーガ、ドーナツ、ケーキ屋さん。
子ども達はお財布とお金（作り物）をもって、好きなお店にでかけます。
さあて、今日は何を買おうかな～？
お母さん、先生に頼まれたお買い物はなんだったかな？
子ども達はお店の人と言葉を交わしながら、お買い物を楽しんでいます。

野洲市早期療育通園事業

『 にこにこ教室 』

にこにこ教室は・・・・

野洲市に在住の心身に障がいのある、または、その疑いのある就学前の子ども、とその保護者のための療育教室です。

子どもたちが、まわりの世界に目を向け自ら関わっていこうとする姿を大切にし、大人や友だちと関わって遊ぶ楽しさに気づいていけるようにし、そして保護者がそれぞれの子どもの特性を受け止め、ともに子どもの歩み（成長）を支えていけるように支援しています。

今回は教室でよくしているクッキングの1つで、餃子の皮を使った『ピザ』を紹介します。

にこにこ教室ではピザ作りは4，5歳児グループでしています。
子どもたちと必要な材料を確認して買い物に行きます。そして、それぞれが目的の材料を見つけてレジに並んで買います。
教室に戻ってきたらクッキング開始！

一人ひとり手順書を見て、やり方を確かめながら作っていきます。包丁を使う時は手が切れないように慎重な手つきで、とても真剣な表情です。
自分が作ったピザが目の前のホットプレートで焼けるのを待つ間はどの子もワクワクした様子です。

ピーマンが苦手な子も自分で作った、ということで少しでも食べてみようとする姿が見られます。

クッキングを繰り返しすることで、今まで食べなかった食べ物を食べてみようとしたり、“次は～するんだな”と自分で見通しを持って作る経験を積み重ね、“やったー”“出来た”を沢山経験して欲しいと思っています。
簡単に出来るピザなので、またみなさんもやってみてください。

■取り組み

ひまわり教室では、日々の療育のほか、夏祭り、びわこでの水遊び、ファミリーレクリエーション、秋の遠足など、さまざまな活動や行事を通して、子どもたちの心と身体の豊な育ちをめざしています。
今回は秋に実施しました、各グループの秋の遠足の行き先を紹介します。

布引運動公園　（東近江市芝原町）

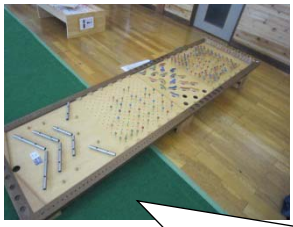
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/higashiomi_nunobiki.html

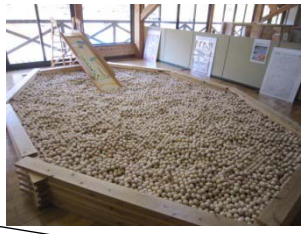
大きな総合遊具です。柵もあり、安全性も高いので安心して遊べます。きれいな施設で、周辺の散策もできます。

奥びわスポーツの森　（長浜市早崎町）

http://okubiwa.ppp-shiga.com/index.html

小さな遊具や綱渡りなどあるので、乳児から幼児まで楽しめます。
周りには遊歩道もあり、散歩もできます。





ウッディパル余呉　**子どもミュージアム**（屋内）　（長浜市余呉町中之郷）　http://woodypal.jp/

今回は木の玉プールや玉ころがしなど屋内の写真ですが、外には大きなアスレチックもあります。5感を使って遊べます。屋外は少し難しいので、運動の得意な子や年齢の高い子にお勧めです。（屋内：こども￥200・大人￥300
屋外：アスレチック小学生以上￥300）

その他にも

浅井文化スポーツ公園（長浜市大依町）
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/nagahama_asaibunka.html

豊公園（長浜市公園町）
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/nagahama_hou.html

彦根子どもセンター（彦根市日夏町）
http://www.city.hikone.shiga.jp/fukushihokenbu/kosodateshien/children/index.html

庄堺公園（彦根市開出今町）
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/hikone_syousakai.html

などに行くこともあります。

〒521－0062
滋賀県米原市宇賀野269
米原市こども療育センター　ひまわり教室
TEL:0749(52)4531
FAX:0749(52)4540
MAIL: himawari@city.maibara.lg.jp

東近江市発達支援センター

めだかの学校

《楽器あそび》・・・言葉をはぐくむ楽器遊び。様々な素材から聞こえる音。"がちゃがちゃどんどん" 音を聞いて、それを言葉でも表して・・・。子ども達が真似をしてくれると、嬉しくなります。

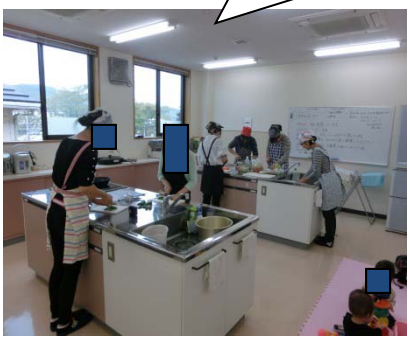
いろんな形、いろんな音色、いろんな素材に触れて、一緒に楽しい時間を過ごします。

手作り楽器！！

親子で
楽器遊び♪

《お母さん達のクッキング》・・・・・お母さん達に子ども達の食べられるもの、食べやすいものを考えて、作ってもらっています。皆で食べる事で、苦手な食材も食べられるときもあります。

おいしく出来るかなぁ★



うん！
おいしいぃ♪

《お弁当》・・・・・・楽しい食事体験が、心を豊かに育てます。

家庭の味や食事の形態、食べられる量と食事の時間など、家庭でも療育の場でもしっかり子ども達を見守ります。

ママ☆ありがとう♪

☆おいしいね☆

こんにちは。やまびこ園・教室です！

やまびこ園・教室は、大津市の『やまびこ総合支援センター』の１Ｆにあります。やまびこ園・教室には（週５日）と（週２日）登園の子どもたちが在籍しています。全体で６０名程の子どもたちが通園しています。やまびこでは、遊ぶ・食べる・寝るといった子どもの生活を軸として、療育を行っています。今回は“あそび”のほんの一部分を写真で紹介します。（季節によって設定は異なります。）

やまびことといえば…　ダイナミック斜面！！

お父さんの手づくり斜面なんですよ。
おとなも子どもも一緒になって楽しんでまーす。
幅広だからお友だちともすべれちゃうね♪

ボールコーナーでは…　サーフィンみたいにも遊べちゃう～！

カラフルボールは気分もワクワク♪穴落としや
コロコロ坂道など１人でもじっくり楽しめるよ。
大胆にボードに乗ってもよし！

廊下にも…　いろんな仕掛けがいっぱい！

吊りおもちゃは季節ごとに変わります。

いろんな場所で好きなあそびを見つけられたらいいね。廊下も立派なあそび場です☆

廊下はぐるりと一周できるので、まてまてあそびも毎日盛り上がってまーす。

園庭には…

魅力的なあそびがいっぱい

園庭には、さつまいも畑やどんぐりの木もあります。

食事やおやつを運ぶのは・・・

お父さん手作りのワゴン

『ワゴン』を友だちと一緒に押して、調理室に食事やおやつをもらいに行くのが楽しいよ！

ほかにも楽しいことがいっぱい★

夏には屋内プールに入ったり、秋には芋ほり、サンマ焼きなど季節に合わせた行事がありますよ。

長浜市こども療育センターわかば園

わかば園では、9 月～10 月にかけて、日差しが温かく感じられる季節には、子どもたちは園庭で遊んだり、近くの公園に散歩に出かけたりしています。しかし、11 月ごろは、寒さが一段と増し、外で遊ぶことが難しくなってきます。雪が降ったら雪遊びをしますが、それまでの寒い季節は室内での遊びがメインになります。そこで、今回はわかば園の室内での遊びの一部を紹介したいと思います。もうすでに、どの療育教室でも行っておられる遊びかもしれません。

小麦粉粘土

小麦粉に、食紅を混ぜて水を入れて粘土を作ります。
年長児は自分で水を入れながら作ることもあります。
見立て遊びや、色のついた粘土を交換して遊びます。

ミニパイプ

小さなビーズ（枕などに入っている物）を集めて遊びます。
感触を楽しんだり、コロコロ転がるのを見て楽しみます。
鍋や皿も使って見立て遊びを楽しむこともできます。

大津市立北部子ども療育センター　わくわく教室

わくわく教室は豊かな自然環境のなか、子どもたちがのびのび生活したりあそんだりしています。春や秋には自然のなかへ散歩に出かけ、夏まつりではアカハラやカエルなどに触れたりザリガニ釣りをしたり、冬には雪だるまやかまくらを作ったりと、四季折々の自然を肌で感じられる経験を大切にしています。

また、わくわく教室敷地内の畑では、夏野菜やさつまいも、冬野菜などを育てており、自分たちで収穫した野菜をクッキングで味わったり、みんなで焼き芋を楽しんだりして、食べることへの期待につながって欲しいと願っています。

子どもたちと一緒に野菜の苗や種を植えます。土に触れたり、できた野菜を子どもたちと一緒に収穫したりします。

うんとこしょ　どっこいしょ！
たくさんのサツマイモを掘りました。
やきいもパーティーをして、親子でホクホクの焼き芋を食べました。

畑で収穫した野菜を使ってクッキングを楽しんでいます。目の前で調理する様子を見たり、おとなと一緒に皮をむいたり切ったりして、食材に触れる経験も大切にしています。

小児保健医療センター療育部

小児保健医療センター療育部では色々な行事があります。今回は主な行事をご紹介します。

春の園外療育

帰帆島に行きました。

家族体験療育

今日はお父さんと療育！！

京都水族館です！

秋の園外療育

親子レクレーション

モーリーも来てくれました。

クリスマス会

今日は楽しいクリスマス

「あすなろ教室」で、子どもたちが楽しんでいるお話やあそびを紹介します。絵本では見るだけだった大好きなお話も、パネルシアターやペープサート等に変身させると、見るだけでなく、時には触ったり、一緒に動かしたり出来るようになり、より遊びが広がるようになりました。

おべんとうバス

ハンバーグくんに、たまごやきさん・・・おべんとうバスにお客さんが次々と乗ってきます。みんなでどこに行くのかな？

マジックテープで取り外し出来るので、子どもたちは、はずしたり、つけたりして、食べるマネをして遊んでいます。いただきま～す♪

裏返すと・・・

くださいな

動物たちが、森のくだもの屋さんに、いろいろな果物を買いにやってきました。

子どもたちは声をそろえて「おじさん、〇〇くださいな」「ありがとう」と、かわいいやりとりが聞かれます。

まほうのつえ（アンパンマン Ver.）

「魔法の杖ですよ♪アンパンマン眠れ！」の魔法で、アンパンマンとその仲間たちが次々と眠っていきます。

子どもたちのリクエストで、ロールパンナちゃんや、クリームパンダちゃんも登場しました♡

いないいないばー～

牛乳ぱっくで作ったお人形。「いないいないばー～」で、棒を動かすと、中から動物たちが飛び出してきます。

箱から出たり、入ったり・・・子どもたちも自分で動かして、繰り返し楽しんでいます。

あゆっ子教室

あゆっ子教室では、年齢や発達段階に合わせて様々な活動を行っています。今回は、屋外の活動をテーマにしてご紹介します。

あゆっ子教室には園庭があり、砂場で遊んだり、芋畑で芋ほりをしたり、夏にはプールに入ったりと季節に合わせていろいろな遊びを展開しています。

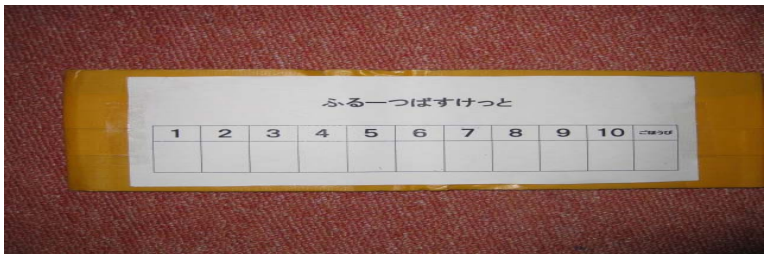
また、あゆっ子教室の近くには歩いていける広いふれあい公園があります。そこで小高い丘を上り下りしたり、遊具で遊んだり、池の魚にえさをあげたり、シャボン玉を楽しんだりします。また、季節によっては虫を見つけたり、落ち葉やどんぐりを拾ったりと、自然にふれながら遊びます。行き帰りの道で川を見たり、通り過ぎる車を見たりして楽しむ子もいます。

長浜市こども療育センター　いちご園

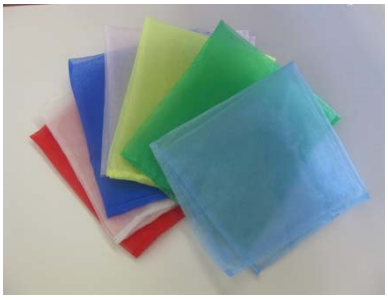
長浜市には、3つの園がありますが、中でもいちご園は、琵琶湖の一番北に位置する療育教室です。北というだけあって冬の寒さは、厳しいですが、子どもたちや保護者の方は元気に通ってきてくださいます。

教室内での遊びとしては、年長児が多いということもあり、ルールのある遊びや、個別で机上課題を行うなどして、学習の構え作りや、コミュニケーション、ルールを理解してみんなで楽しく遊べる工夫をしています。おすすめの遊びはフルーツバスケットです。座るたびにシールを貼る表をつかっています。

フルーツバスケットで、鬼になりたくてわざと座ろうとしないことはありませんか？そんな時、こどもたち一人ひとりにシールの台紙をくばります。「今日は〇回、フルーツバスケットをします。1 回座れたらシールを貼るよ。シール〇枚集められたら、さらにきらきらシールがもらえるよ」というごほうび作戦で、フルーツバスケットのルールや面白さを強調して伝えます。すると子どもたちは、“頑張って椅子に座るぞー”という気持ちで一所懸命です。何度が遊ぶと、その座れるか、座れないかのスリルが面白くなり、最後はシールの台紙がなくてもみんなで楽しむことができました。ルールを魅力的に伝える工夫です。一度試してみてください。



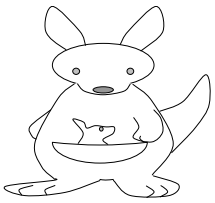
他に布遊びも行っています。わらべ歌に合わせて布を動かし、飛ばしたり小さく丸めたりしてあそんでいます。透けた素材だと「いないないばああそび」もできますよ。



ちゅちゅこことまれ、ちゅちゅこことまれ
とまらにゃ　　とんでけー

にぎりぱっちりたてよこひよこ
にぎりぱっちりたてよこひよこ
ぴよぴよぴよぴよぴよー

高島市カンガルー教室



当教室は、高島市在住の乳幼児とそのご家族を対象とした療育施設です。未就園の子どものクラスと、併行通園児（保育園・幼稚園等に通っている子ども）のクラスがあり、それぞれ親子あそびや発達に応じたあそびを行っています。子ども達の「一緒にあそぶの楽しい」「もう一回したい！！」という気持ちを大切にしています。

【施設名の由来】

「子どもを大切に育てながら、母子共に力強く飛躍したい」という思いをこめて母子教室時代（Ｓ48年～Ｓ57年）に通所された方々が、命名されました。

☆コロコロ玉ころがし☆。

ペットボトルの転がる所に鈴を付けたり、ガチャ玉の空き容器を転がしに利用し、中に鈴やスーパーボールを入れ、落ちるのを工夫しています。

☆ターザンリング☆

揺れのロープにターザン用のリングを持ちやすい様に付けています。的を倒したり、ボックスに乗り移ったりいろいろ楽しめます。

☆メロンパンの指人形☆

メロンパンの手遊びの歌に合わせてパンを食べさせていきます。パンにはテープが付いています。

☆マグネット遊び☆

ジャムや海苔瓶のふたを使っています。表に子ども達の好きな絵を描き、ふたの裏には磁石を付け、釣ったりも楽しめます。

今年度のトピックスの紹介

《保護者研修会》

教室を修了された先輩の保護者の方を講師としてお招きして、お話を聞きました。現在通っておられる保護者が熱心に聞いておられました。職員も一緒に参加させていただきました。

（内容は、お子さんの成長されたお話や就学先でのお子さんの様子・親の関わり等でした。）

《子育てサポーターの養成講座》

地域の子育てサポーター養成講座の講師として講話をしました。内容は①心の発達と保育の関わり②障がいのある子どもの預かりについてでした。熱心に話を聞いていただきました。

《障地連主催の療育研修会》

１１月１５日に当教室による療育研修会を行いました。当日は県内から１１名の参加者を迎え、午前は療育見学、午後は療育の感想と個別支援計画・家族から見た子どもの姿について意見交換をしました。

感想の中に「アットホームな雰囲気である」「丁寧にかかわっている」「支援計画の長期化をしてみては？」といった貴重なご意見をいただきました。（午後の研修会の様子の写真です。）

日野町早期療育事業 「くれよん」

【「くれよん」って？？】

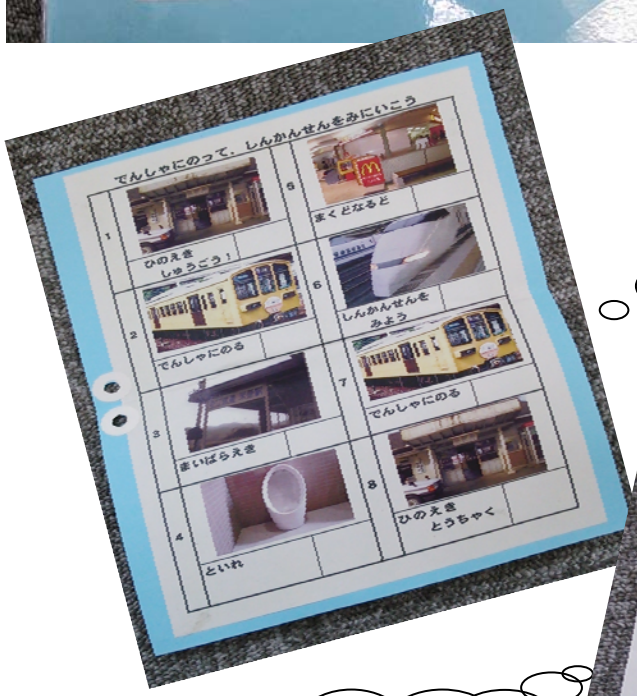
「くれよん」は、平成 20 年度に日野町単独の早期療育教室としてスタートしました。

「くれよん」では、心身の発達に何らかの課題があったり、その心配（心身の障がい、ことばが遅い、落ち着きがない、友達と遊ばない、発育が遅いなど）がある子どもさんとそのご家族とともに、子どもたち一人ひとりに応じたかかわりを大切にしています。

【電車に乗ってお出かけ♪】

いろんな活動を通して子どもたちの経験を広げていければなぁという思いから、「くれよん」では、電車に乗る経験やバスに乗る経験も療育の中に取り入れています。そのほとんどが親子分離での活動となるため、保護者の方がドキドキされていることも･･･でも、“そんな心配は不要！！”といわんばかりに室内活動時とはまた違う表情やことばを見せたり、聞かせてくれる子どもたちです。

電車に乗る前に、こどもたちに写真や絵、文字を使って電車でのマナーを知らせています。



見通しをもって活動に参加できるよう、一人ひとりにおでかけのスケジュールを準備。

1つ1つ活動が終わるごとに満足そうな顔をしている子どもたちを見ると、大人も笑顔に★

栗東市たんぽぽ教室

栗東市安養寺190番地（栗東市総合福祉保健センター内）
TEL 077-554-6114　FAX 077-554-6116

■たんぽぽ教室

午前は主に未就園児クラス、午後は並行通園児クラスの子ども達とその保護者が利用しています。
子どもや保護者にとって安心できるところ、いっぱい遊べるところ、自分の力を発揮できるところ、となるよう楽しい活動を積み上げています。

■午後のクラス（並行通園児）の療育活動の紹介

３歳児クラス、４歳児クラス、４歳児３歳児混合クラス、５歳児クラスがそれぞれ１クラスずつとなっています（1 クラス７名）

【活動の内容とねらい】

幼稚園、保育園とは違う小集団の中で様々な活動を行なっています。

＊簡単なルールを守りながらの遊び。
＊お友だちを意識できるような遊び。
を楽しんでいます。

『わかった』『やってみよう』『できた』『またやりたい』・・・活動の中で、子ども達一人ひとりに、こんな気持ちが育ち自信につながっていくように考えています。

◎お買い物ごっこ（3歳児クラスの活動）

【お買い物ごっこで大事にしたいこと】

・ごっこを十分楽しむ・・・イメージの世界を楽しむ。
・自分で好きなものを選び買うことができる・・・自分で考えて行動する。
・ことばのやり取りを楽しむ・・・楽しい活動の中でことばのやり取りをする。

お店はどれも子ども達になじみのある、ハンバーガ、ドーナツ、ケーキ屋さん。
子ども達はお財布とお金（作り物）をもって、好きなお店にでかけます。
さあて、今日は何を買おうかな～？
お母さん、先生に頼まれたお買い物はなんだったかな？
子ども達はお店の人と言葉を交わしながら、お買い物を楽しんでいます。

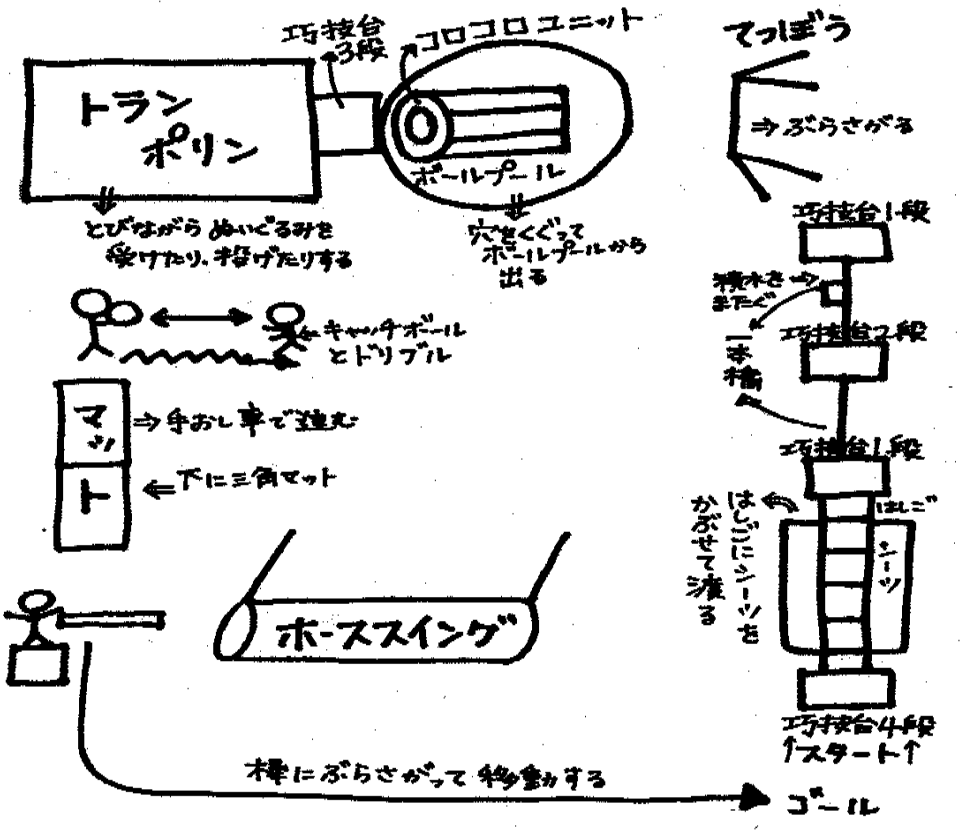
愛犬つくし教室の取り組み

『運動あそび』

どの教室も身体を使った遊びは取り入れておられると思います。つくし教室でも、運動面の課題が大きい子どもさんがほとんどなので、どのグループも『運動あそび』という時間を設けています。各グループによって取り組み方や遊具の設定などは違いますが、今回は、比較的年齢の高いグループの運動遊具の設定を紹介したいと思います。

～全体の設定～

☆プレイルームを広く使って遊具を設定し、サーキットのような形で運動あそびに取り組みます。子どもたちはそれを３周～４周するので、終わる頃にはけっこう疲れています。よじのぼる・しがみつく・ふんばる・重い物を運ぶ・バランスをとる・同時に２つ以上の動きをするなどの運動を常に取り入れ、筋力をつけたり、基本的な身体の使い方を身につけたり、さらに巧みな身体の使い方を促したりすることを目標としています。



～各部分の詳しい説明～

☆手押し車・・・大人に足を持ってもらい進みます。ただ平面を進むだけでなく、マットの山をのぼったりおりたりします。大人でも大変です。

☆はしご・・・シーツをかけて足を置く棒を見えなくしています。最初は踏み外してしまう子どもさんもいますが、繰り返しの中で、足の感覚で確かめたりしてスムーズに渡るようになっています。

☆トランポリン・・・跳びながらぬいぐるみを受けたり、大人に投げたりします。ただ受ける、投げるだと簡単なのに、跳びながらとなるとなかなか難しい・・・。

☆棒にぶら下がり移動・・・棒を大人が持ち、子どもさんはそこにぶら下がって移動します。最初は目標の所まで行くまでに落ちてしまうことが多かった子どもさんも、だんだんと力がついてきて、長い時間ぶら下がり続けることが出来るようになっています。

野洲市早期療育通園事業

『 にこにこ教室 』

にこにこ教室は・・・・

野洲市に在住の心身に障がいのある、または、その疑いのある就学前の子ども、とその保護者のための療育教室です。

子どもたちが、まわりの世界に目を向け自ら関わっていこうとする姿を大切にし、大人や友だちと関わって遊ぶ楽しさに気づいていけるようにし、そして保護者がそれぞれの子どもの特性を受け止め、ともに子どもの歩み（成長）を支えていけるように支援しています。

今回は教室でよくしているクッキングの1つで、餃子の皮を使った『ピザ』を紹介します。

にこにこ教室ではピザ作りは4，5歳児グループでしています。
子どもたちと必要な材料を確認して買い物に行きます。そして、それぞれが目的の材料を見つけてレジに並んで買います。
教室に戻ってきたらクッキング開始！

一人ひとり手順書を見て、やり方を確かめながら作っていきます。包丁を使う時は手が切れないように慎重な手つきで、とても真剣な表情です。
自分が作ったピザが目の前のホットプレートで焼けるのを待つ間はどの子もワクワクした様子です。

ピーマンが苦手な子も自分で作った、ということで少しでも食べてみようとする姿が見られます。

クッキングを繰り返しすることで、今まで食べなかった食べ物を食べてみようとしたり、“次は～するんだな”と自分で見通しを持って作る経験を積み重ね、“やったー”“出来た”を沢山経験して欲しいと思っています。
簡単に出来るピザなので、またみなさんもやってみてください。

■取り組み

ひまわり教室では、日々の療育のほか、夏祭り、びわこでの水遊び、ファミリーレクリエーション、秋の遠足など、さまざまな活動や行事を通して、子どもたちの心と身体の豊な育ちをめざしています。
今回は秋に実施しました、各グループの秋の遠足の行き先を紹介します。

布引運動公園　（東近江市芝原町）

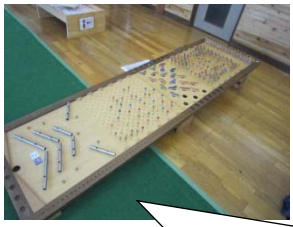
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/higashiomi_nunobiki.html

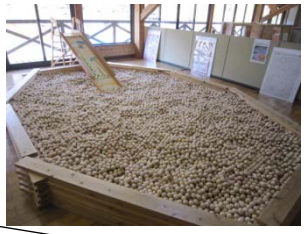
大きな総合遊具です。柵もあり、安全性も高いので安心して遊べます。きれいな施設で、周辺の散策もできます。

奥びわスポーツの森　（長浜市早崎町）

http://okubiwa.ppp-shiga.com/index.html

小さな遊具や綱渡りなどあるので、乳児から幼児まで楽しめます。
周りには遊歩道もあり、散歩もできます。





ウッディパル余呉　**子どもミュージアム**（屋内）　（長浜市余呉町中之郷）　http://woodypal.jp/

今回は木の玉プールや玉ころがしなど屋内の写真ですが、外には大きなアスレチックもあります。5感を使って遊べます。屋外は少し難しいので、運動の得意な子や年齢の高い子にお勧めです。（屋内：こども￥200・大人￥300
屋外：アスレチック小学生以上￥300）

その他にも

浅井文化スポーツ公園（長浜市大依町）
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/nagahama_asaibunka.html

豊公園（長浜市公園町）
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/nagahama_hou.html

彦根子どもセンター（彦根市日夏町）
http://www.city.hikone.shiga.jp/fukushihokenbu/kosodateshien/children/index.html

庄堺公園（彦根市開出今町）
http://www.tokinahara.com/areadat/shiga/park/hikone_syousakai.html

などに行くこともあります。

〒521－0062
滋賀県米原市宇賀野269
米原市こども療育センター　ひまわり教室
TEL:0749(52)4531
FAX:0749(52)4540
MAIL: himawari@city.maibara.lg.jp

東近江市発達支援センター

めだかの学校

《楽器あそび》・・・言葉をはぐくむ楽器遊び。様々な素材から聞こえる音。"がちゃがちゃどんどん" 音を聞いて、それを言葉でも表して・・・。子ども達が真似をしてくれると、嬉しくなります。

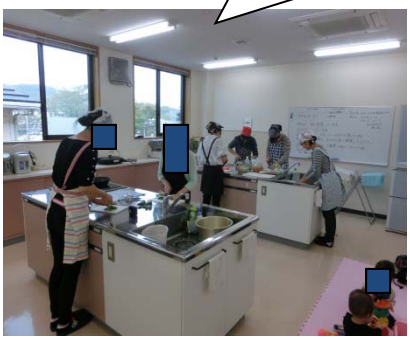
いろんな形、いろんな音色、いろんな素材に触れて、一緒に楽しい時間を過ごします。

手作り楽器！！

親子で
楽器遊び♪

《お母さん達のクッキング》・・・・・お母さん達に子ども達の食べられるもの、食べやすいものを考えて、作ってもらっています。皆で食べる事で、苦手な食材も食べられるときもあります。

おいしく出来るかなぁ★



うん！
おいしいぃ♪

《お弁当》・・・・・・楽しい食事体験が、心を豊かに育てます。

家庭の味や食事の形態、食べられる量と食事の時間など、家庭でも療育の場でもしっかり子ども達を見守ります。

ママ☆ありがとう♪

☆おいしいね☆

こんにちは。やまびこ園・教室です！

やまびこ園・教室は、大津市の『やまびこ総合支援センター』の１Ｆにあります。やまびこ園・教室には（週５日）と（週２日）登園の子どもたちが在籍しています。全体で６０名程の子どもたちが通園しています。やまびこでは、遊ぶ・食べる・寝るといった子どもの生活を軸として、療育を行っています。今回は“あそび”のほんの一部分を写真で紹介します。（季節によって設定は異なります。）

やまびことといえば…　ダイナミック斜面！！

お父さんの手づくり斜面なんですよ。
おとなも子どもも一緒になって楽しんでまーす。
幅広だからお友だちともすべれちゃうね♪

ボールコーナーでは…　サーフィンみたいにも遊べちゃう～！

カラフルボールは気分もワクワク♪穴落としや
コロコロ坂道など１人でもじっくり楽しめるよ。
大胆にボードに乗ってもよし！

廊下にも…　いろんな仕掛けがいっぱい！

吊りおもちゃは季節ごとに変わります。

いろんな場所で好きなあそびを見つけられたらいいね。廊下も立派なあそび場です☆

廊下はぐるりと一周できるので、まてまてあそびも毎日盛り上がってまーす。

園庭には…

魅力的なあそびがいっぱい

園庭には、さつまいも畑やどんぐりの木もあります。

食事やおやつを運ぶのは・・・

お父さん手作りのワゴン

『ワゴン』を友だちと一緒に押して、調理室に食事やおやつをもらいに行くのが楽しいよ！

ほかにも楽しいことがいっぱい★

夏には屋内プールに入ったり、秋には芋ほり、サンマ焼きなど季節に合わせた行事がありますよ。

長浜市こども療育センターわかば園

わかば園では、9 月～10 月にかけて、日差しが温かく感じられる季節には、子どもたちは園庭で遊んだり、近くの公園に散歩に出かけたりしています。しかし、11 月ごろは、寒さが一段と増し、外で遊ぶことが難しくなってきます。雪が降ったら雪遊びをしますが、それまでの寒い季節は室内での遊びがメインになります。そこで、今回はわかば園の室内での遊びの一部を紹介したいと思います。もうすでに、どの療育教室でも行っておられる遊びかもしれません。

小麦粉粘土

小麦粉に、食紅を混ぜて水を入れて粘土を作ります。
年長児は自分で水を入れながら作ることもあります。
見立て遊びや、色のついた粘土を交換して遊びます。

ミニパイプ

小さなビーズ（枕などに入っている物）を集めて遊びます。
感触を楽しんだり、コロコロ転がるのを見て楽しみます。
鍋や皿も使って見立て遊びを楽しむこともできます。

大津市立北部子ども療育センター　わくわく教室

わくわく教室は豊かな自然環境のなか、子どもたちがのびのび生活したりあそんだりしています。春や秋には自然のなかへ散歩に出かけ、夏まつりではアカハラやカエルなどに触れたりザリガニ釣りをしたり、冬には雪だるまやかまくらを作ったりと、四季折々の自然を肌で感じられる経験を大切にしています。

また、わくわく教室敷地内の畑では、夏野菜やさつまいも、冬野菜などを育てており、自分たちで収穫した野菜をクッキングで味わったり、みんなで焼き芋を楽しんだりして、食べることへの期待につながって欲しいと願っています。

子どもたちと一緒に野菜の苗や種を植えます。土に触れたり、できた野菜を子どもたちと一緒に収穫したりします。

うんとこしょ　どっこいしょ！
たくさんのサツマイモを掘りました。
やきいもパーティーをして、親子でホクホクの焼き芋を食べました。

畑で収穫した野菜を使ってクッキングを楽しんでいます。目の前で調理する様子を見たり、おとなと一緒に皮をむいたり切ったりして、食材に触れる経験も大切にしています。

小児保健医療センター療育部

小児保健医療センター療育部では色々な行事があります。今回は主な行事をご紹介します。

春の園外療育

帰帆島に行きました。

家族体験療育

今日はお父さんと療育！！

京都水族館です！

秋の園外療育

親子レクレーション

モーリーも来てくれました。

クリスマス会

今日は楽しいクリスマス

長浜市こども療育センター浜の子園

夏になるといろいろな地域でお祭りが開催されます。浜の子園でもごっこあそびの一つとしてお祭りごっこをしています。たこやき、くじびき、ヨーヨー釣りなど子どもたちに人気のお店をコーナーごとに設定し、保護者の方と一緒に回ってもらい楽しんでもらいます。ごっこ遊びを通して子どもの発達のプロセスや行動を高める一つになればと願っています。今回はその夏祭りのお店の一部を紹介したいと思います。

お祭り会場の入り口です。お祭りの雰囲気を味わってもらえるように、ちょうちんやお祭りのうちわを飾っています。

屋台は、保護者の方が画用紙などで作ってくれたたこ焼きや綿菓子などいろんな食べ物が売っています。たこ焼き屋台は、子どもさんもお店屋さんになってたこ焼きを焼いたりできます。

星の部屋は、夏の星空を思い浮かべるように設定しています。光ファイバーや光るおもちゃなどを使ってキラキラした部屋になり、子どもたちにも大人気。ペープサートを使って影絵遊びもできます。